

夏休みにおける

少年の非行・犯罪被害防止と有害環境の浄化



～少年を非行や被害から守る「大人の目」～



■ 家庭や地域の大人が声かけを！

夏休みは、規則正しい生活から解放されて、夜遊びや無断外泊等の問題行動のほか、飲酒や喫煙、更には大麻等の薬物乱用等の非行に走りやすい時期です。

「このくらいなら…」と見過ごさず、小さなことでも家庭や地域の大人が積極的に声を掛けましょう。

■ 子供の性被害が多発！子供に関心を！

興味本位やお金が欲しいなどの理由で、子供が親に内緒で見ず知らずの大人とメッセージを交換するなど児童買春等の性被害に遭う事件が後を絶ちません。

子供のスマートフォン、SNSの利用状況や持ち物、交友関係などに関心を持ちましょう。

■ インターネット利用のルールづくりを！

スマートフォンやタブレット、ゲーム機等のネット利用に絡んで子供達が加害者や被害者になる犯罪、いじめやトラブルが多くなっています。

大人が、ネットの危険性を子供に教えるとともに家族でよく話し合い、ルールを決めて管理しましょう。

けいさつこうほう
まえはま

佐渡警察署
松ヶ崎駐在所
電話番号

55-0110
※本署から駐在所
に取り次ぎます。



水難事故に注意しましょう！



昨年夏期（令和7年7月～8月）新潟県内では水難が、**6日に1件発生。**

水難者数は12人、うち死者数は7人でした。

新潟県は、長く美しい海岸線に数多くの海水浴場を抱えており、毎年夏には県内外から多くの海水浴客が訪れる一方で、この時期には、海や河川等において多くの事故が発生しています。



～水難事故に遭わないために～

- 遊泳禁止場所では泳がない。
- 立入禁止場所には立ち入らない。
- 子供から目を離さない。
- 飲酒したら絶対に泳がない。
- 大人も子供もライフジャケットを忘れずに。
- 滑りやすい場所でのスリップに気を付けましょう。

